

平成 27 年度 第 1 回人権読本ぬくもり第 3 版検討委員会 議事録

- 1 開催日時 平成 27 年 6 月 12 日(金) 17:00～18:00
- 2 開催場所 教育委員会会議室
- 3 出席委員 13 名
- 4 傍聴人 なし
- 5 議事

【委員長】

人権は時代に応じて求められるものが変化する。現在の状況に即して斬新なものを作っていきたい。福岡が人権の先進地であることを見せるようなものを作りたい。

【委員長】

子どもの貧困問題など、現在が決して幸福とは言えない子どもがいる場合に「あかちゃんのとことしてる？」のような教材はどのように使われるのだろうか。

【委員】

本人が悲しい思いをしないように配慮しながら進めている。大切なのは自分が多くの人に支えられ、守られて大きくなったことを実感することだ。

【委員長】

子どもにとっての不幸は、自分は愛されていないという不安感を持つことだ。親ではなくても、愛している人がいることを掴める教材にしたい。

【委員】

私の校区に児童養護施設があり、私も勤務していたことがあるが様子が変わってきている。問題行動を起こした子どもが多かったが、今では虐待を受けた子どもが多くなっている。

【委員長】

子ども達から見た施設もまた、イメージが変わってきているのではないか。無理やり措置される場所ではなく、希望が持てる場所になっているかもしれない。

【委員】

この題材は領域が「いのち」になっている。命の大切さを教えるのであれば登場人物を家族に限る必要はない。

【委員】

いろいろな人からの言葉を受けるという意味で、登場人物を多く設定することもありうる。

【委員長】

昔は片方の親しかいない場合は「片親」と言われたが、現在では珍しくない。様々な状況があるが、そこにいて安心だという家族観を伝えていきたい。

【委員長】

「いのちのはじまり」について、主体はどこにあるのか。胎児、母親の母性愛、周囲の人などが考えられる。その命は自分が引き受けるものだという線で話を変更してみるのもいいかもしれない。これから命を後世に伝えるのは子ども自身だ。

【委員長】

「知りたいの…」について、「もう、おちてこないの？」という結びは良くできている。

【委員】

現在のこととして見て行こうという投げかけになっている。

【委員長】

原爆投下は70年前の話で、今の若い人たちにとっては風化している。教える先生や管理職にもリアリティはないだろう。その世代に実感を与えるために何を提示するかを考える必要がある。

【委員】

「われたかびん」が人権8課題の中の同和問題に分類されているのはなぜか。

【委員】

「おおかみ」が犯人かのような登場の仕方になっている。「おおかみ」に対する予断と偏見が背景にあるためではないか。

【委員】

予断と偏見は同和問題だけにある訳ではなく、すべての人権課題に共通している。

【委員】

「われたかびん」にあるような決めつけ・偏見という場面は低学年で起こりやすいこともあり、同和問題にもつながるといってこのように整理されたものと思う。

【委員】

低学年に対して同和問題につながる題材を教えるのは難しいと思う。現場ではなんとか取り込もうと努力はするものの実感が伴わない。

【委員長】

8課題の中に全てに共通する根っこという分類はないので、同和問題が人権問題の根っこだという捉え方もある。

【委員長】

「そばにいてね」について、介護、認知症など、これまで持っていた尊厳が損なわれる形で老化現象が起きてきたときに高齢者問題が出てくる。その時にどのように尊厳を維持するかは重要な課題だ。

【委員】

高齢者問題と言えば自分自身の課題であり、私も孫の養育にも関わっている現役だ。

【委員長】

我々の世代も現役だとすれば、この教材のリアリティは何だろうか。60代、70代、80代でも仕事する人もいれば地域で活躍する人もいる。これまでとは異なる人権課題が生じているのではないか。

【委員】

そこまでの内容は、低学年には難しい。地域の元気な高齢者との触れ合いで暖かさ、懐かしさを味わうことが成長後の望ましい言動に結びつく。

4年生になると、高齢者との出会いの中で自分たちに現在できることを探す学習をする。

【委員】

小学校1年生にとっての祖父母はもっと若い。この題材で取り上げられているのは我々から見てもおじいちゃん、おばあちゃんと言える世代だが、子どもがおじいちゃんおばあちゃんと言う時は、必ずしも血縁上の祖父母の世代ではない。

【委員】

私が所属する団体の中でも、いつの間にか私が最高齢になった。年長者の立場から何が伝えられるか日々考えている。

【委員長】

今後は、実際の検証授業を見て意見をいただきたい。本日出た意見は事務局で検討し、斬新な教材を提案してほしい。

7 今後の予定について

【委員】

ぬくもりの活用状況については教育委員会で検証されると思うが、その結果や課題などを検討する場を設定してほしい。

8 閉会